

重点

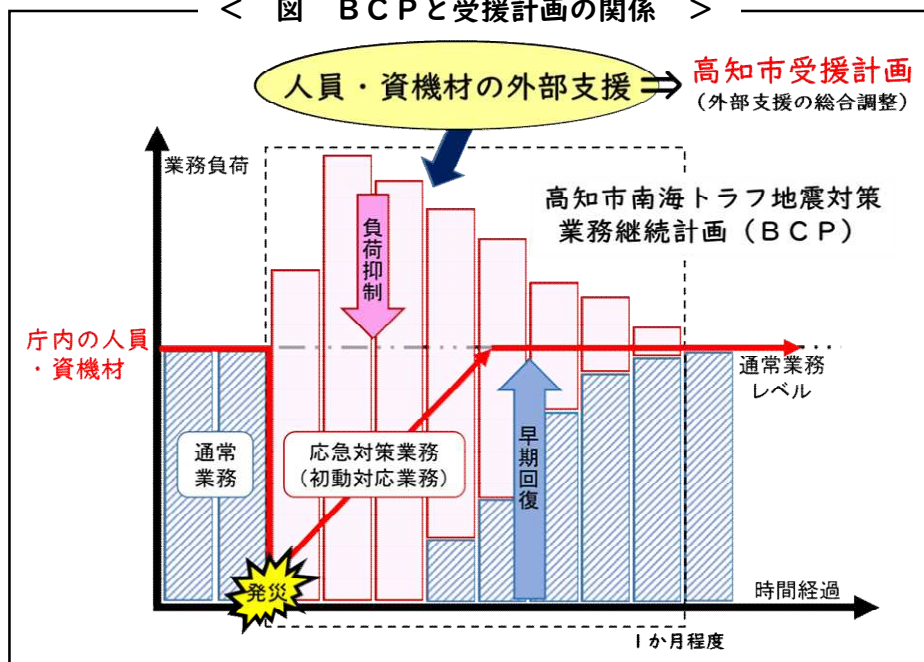
受援計画策定事業費 3,800千円

New!

(県補助1/2)

- 南海トラフ地震発生時における本市の迅速な復旧・復興のため、被害想定やBCPに基づき、他機関・他市町村・ボランティア等の外部支援を円滑に受け入れ、最も必要などころに早期かつ適切に配分するなど、総合調整を行うための計画として「高知市受援計画」を策定するもの。
- 本市では、令和2～3年度に改訂した「高知市南海トラフ地震対策業務継続計画(BCP)」において、行政自らも被災し、人員・資機材等の資源に制約がある状況下を想定し、優先的に実施すべき業務を特定するとともに、体制や手順、必要な資源の確保等をあらかじめ定めており、外部支援が必要な業務や人員数等の洗い出しを行ったところ。
- 東日本大震災や熊本地震などの過去の大規模災害において、被災自治体が受援を必要としたものの、目の前の業務が多忙を極め、受入態勢が調整できず、受援を十分に活用できない事態が発生した。
- そのため、外部支援の円滑な受入れ・調整は重要であり、加えて、南海トラフ地震が、東海から南海にかけての広域災害であることから、十分な外部支援が受けられない可能性があることも想定しておく必要がある。

< 図 BCPと受援計画の関係 >



受援計画の策定内容 (案)

○ 受援計画の基本方針

- 計画の位置付け
- 計画の適用範囲
- 受援調整に係る業務 等

○ 受援対象業務の選定

- BCPに基づき、受援対象業務を選定
- フェーズごとの受援対象業務、必要人数、優先順位等の整理 等

○ 受援計画の策定

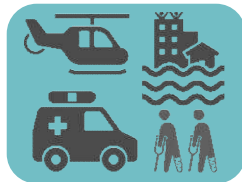
- 受援に係る体制構築
- 受援調整業務のマニュアル化
- 受援計画の策定 等

必要となる受援計画のイメージ

- 発災後は、人員・資機材は限られた中で災害対応が求められ、受援は必須事項
- 主な受援対象業務については、本市はおおむね計画又はマニュアルを個別に策定済み
- 受援計画については、高知市地域防災計画及び高知市強靱化計画アクションプランにおいて、策定する旨位置付け
- 「受援態勢の強化」が令和3年度から、「高知県・高知市南海トラフ地震対策連携会議」における協議事項として新規追加

整理すべき事項

1 受援が必要な業務の特定(何が?) } ⇒ 済 BCPで精査
 2 受援が必要な量の算出(どのくらい?) }



応急救助



応急復旧



被災者支援

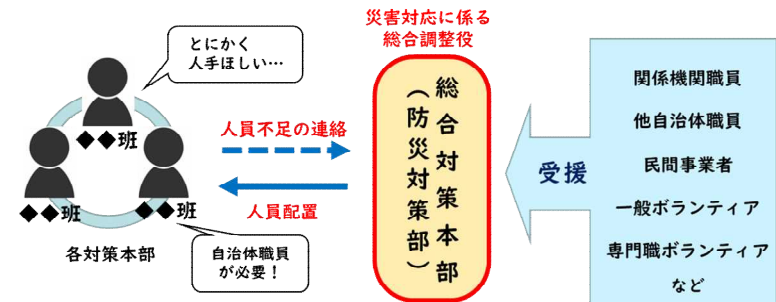
業務や量は精査しているものの、対応フェーズや必要な職種等は異なるため、市として受援の全体像を掴み、優先度をあらかじめ決めておく必要がある

⇒ **受援計画で整理**

3 受援部隊の対応業務のマニュアル化(どうしてもらう?) ⇒ 済 各計画・マニュアル策定済み
 ・救助救出計画, 物資配送計画 等

4 不足人員確保の総合調整等(どうやって?) ⇒ **受援計画で整理**

- ・人員確保手段については、「各計画で位置付け」「協定締結」「未検討」と各業務でバラバラ
- ・各計画・マニュアルは、業務ごとに策定しており(縦割り), 業務間の調整(横串)が必要
- ・防災対策部が総合調整し、マッチングする必要有



5 応援部隊への支援 ⇒ **受援計画で整理**

- ・宿泊施設, 食料等の支援について, 未検討

(参考) 主な受援対象業務と関連計画・マニュアル

分野	主な受援対象業務	主な計画・マニュアル
応急救助	1 県等との調整業務	高知市救助救出計画
	2 応急対策活動	
	3 人命救助・消火活動	
医療・保健 ・福祉	4 保健衛生活動	災害時公衆衛生活動マニュアル
	5 栄養・食支援活動	災害時栄養・食生活支援活動マニュアル
物資・インフラ	6 物資輸送業務	高知市物資配送計画
	7 遺体対応業務	遺体安置所等運用管理マニュアル
	8 応急給水活動	高知市水道事業受援計画
	9 災害廃棄物処理	高知市災害廃棄物処理計画ver.2
職員派遣 ・ボランティア	10 被災者支援業務	高知市住家及び非住家被害認定マニュアル
	11 ボランティアの受入体制の構築業務	高知市災害ボランティアセンター運営マニュアル(市社協)
	12 被災建築物応急危険度判定業務	被災建築物応急危険度判定震前計画
	13 被災宅地危険度判定業務	被災宅地危険度判定業務受援計画
	14 避難所運営業務	避難所運営マニュアル